

第5世代モバイル通信システム（5G）標準化に向けた国際的な動向

モバイル通信システムの国際標準（IMT：International Mobile Telecommunications）を扱うITU（国際電気通信連合）と3GPP（3rd Generation Partnership Project）では、2020年の5G（IMT-2020）の実現に向け、標準化活動が最終フェーズを迎えている。

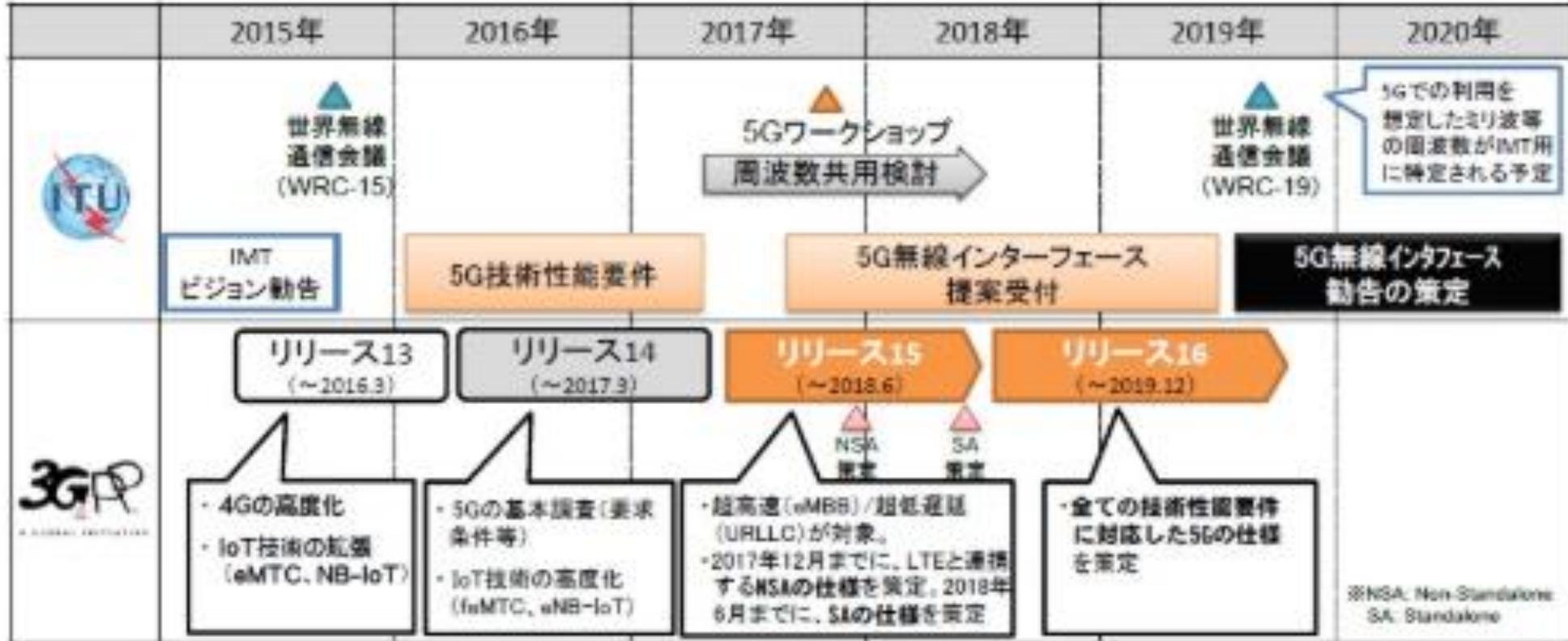
ITU

- 2015年：IMTビジョン勧告（M. 2083）策定
- 2019年：世界無線通信会議（WRC-19）
IMT用周波数の特定（候補周波数帯は24.25-86GHzの11バンド）
- 2020年：勧告化

3GPP

- 2017年：リリース14（要求条件、展開シナリオ、要素技術等）
- 2018年：リリース15（5G最初の仕様、超高速（eMBB）、超低遅延（URLLC））
- 2019年：リリース16（超高速、超低遅延、多数同時接続（mMTC）、全ての技術性能要件に対応）

第5世代モバイル通信システム(5G)の円滑な標準化と導入に向けた課題



第5世代モバイル通信システムの国際標準化動向(注1)

注1 出典：総務省、「電波利活用セミナー2018」-IoT時代におけるLPWAの魅力と可能性-，電波政策の最新動向，2018.6.6